

## 林業A

〔例題1〕 次の文章は、森林の遷移に関する記述である。文章中の空欄 a～c に入るものの組合せとして妥当なのはどれか。

森林の遷移が進行し、極相と呼ばれる状態になると、耐陰性の高い樹種の比率が  なり、森林を構成する樹種の階層構造が  になる。そのような状態において上層木が枯死すると、 更新が生じ、二次遷移が進行する。

- |    | a  | b   | c    |
|----|----|-----|------|
| 1. | 高く | 明瞭  | ギャップ |
| 2. | 高く | 不明瞭 | ギャップ |
| 3. | 高く | 不明瞭 | 萌芽   |
| 4. | 低く | 明瞭  | ギャップ |
| 5. | 低く | 不明瞭 | 萌芽   |

【正答1】

## 林業A

〔例題2〕 我が国の森林の多面的機能に関するア～ウの記述の正誤の組合せとして妥当なのはどれか。

- ア. 我が国の令和2年度（2020年度）の二酸化炭素吸収量において、HWP（伐採木材製品）を含む森林吸収量は約6割を占めており、次いで農地・牧草地が3割、都市緑化等で1割となっている。
- イ. 平成27年（2015年）の国連サミットにおいてSDGs（持続可能な開発目標）が示された。森林に関しては、目標15において、「持続可能な森林の経営」が掲げられているほか、17の目標の多くに関連している。
- ウ. 我が国は令和22年（2040年）までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2040年カーボンニュートラル」の実現を目指しており、大気中の温室効果ガスの吸収源として、森林が大きな役割を果たすことが期待されている。

|    | ア | イ | ウ |
|----|---|---|---|
| 1. | 正 | 正 | 誤 |
| 2. | 正 | 誤 | 正 |
| 3. | 正 | 誤 | 誤 |
| 4. | 誤 | 正 | 誤 |
| 5. | 誤 | 誤 | 正 |

【正答4】

## 林業A

〔例題3〕 間伐に関するア～ウの記述の正誤の組合せとして妥当なのはどれか。

- ア．列状間伐は、選木が簡単で、価値の高い優勢木も機械的に間伐されるため、間伐時の収益性が高まる。
- イ．上層間伐は、利用径級に達した販売に有利な優勢木を中心に間伐する方法で、形質や成長が著しく悪い木も同時に間伐する。
- ウ．下層間伐は、小さい個体を中心に間伐するため、残存木の成長促進に大きな効果が期待できる。

|    | ア | イ | ウ |
|----|---|---|---|
| 1. | 正 | 正 | 正 |
| 2. | 正 | 正 | 誤 |
| 3. | 正 | 誤 | 正 |
| 4. | 誤 | 正 | 誤 |
| 5. | 誤 | 誤 | 誤 |

【正答2】

## 林業A

〔例題4〕 ある地図のA点からB点までの図上長を測定したところ8 cmである場合、この地図の縮尺として妥当なのはどれか。ただし、20,000分の1の地図で、AB間の図上長は5 cmである。

1. 5,000分の1
2. 7,000分の1
3. 12,500分の1
4. 25,000分の1
5. 32,000分の1

【正答3】